

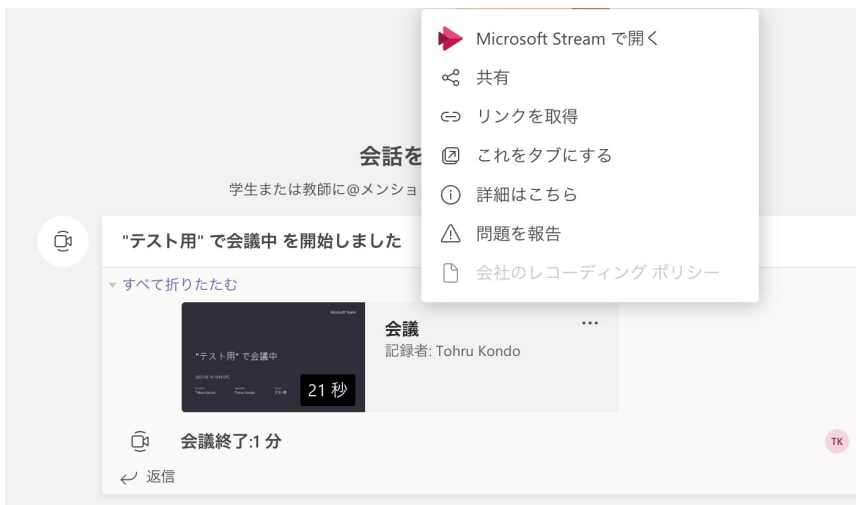
【重要】Teams会議の録画保存先が変更になります



- Teams会議の録画先がStreamからOneDriveやチームのファイル領域に変更
(2021年3月29日以降)
 - これまで：Streamに自動保存
 - これから：OneDriveやTeamsのファイルに「Recordings」フォルダが自動作成
- Teamsアプリ内でファイルダウンロード・動画視聴も可能
- 現在のStreamは当面は利用可能
 - 手動でアップロードしてBb9にHTMLを埋め込むことで動画配信が可能

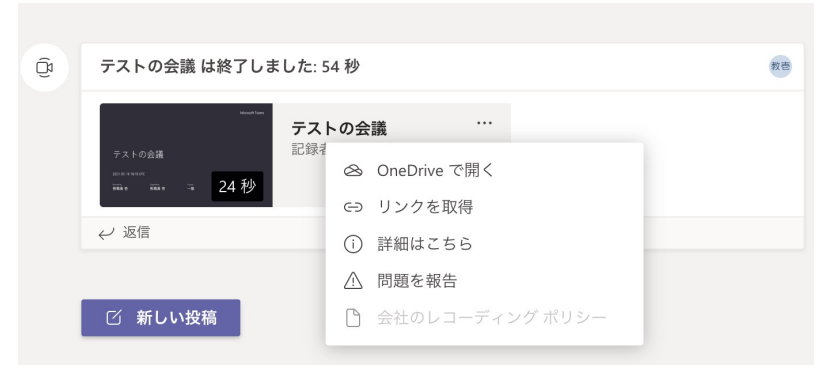
Teams会議の録画映像：画面上の変化（2021/10/2時点の情報）

これまで



Teamsで録画された動画は
「Microsoft Streamで開く」となる

現在



Teamsで録画された動画は
「OneDriveで開く」となる

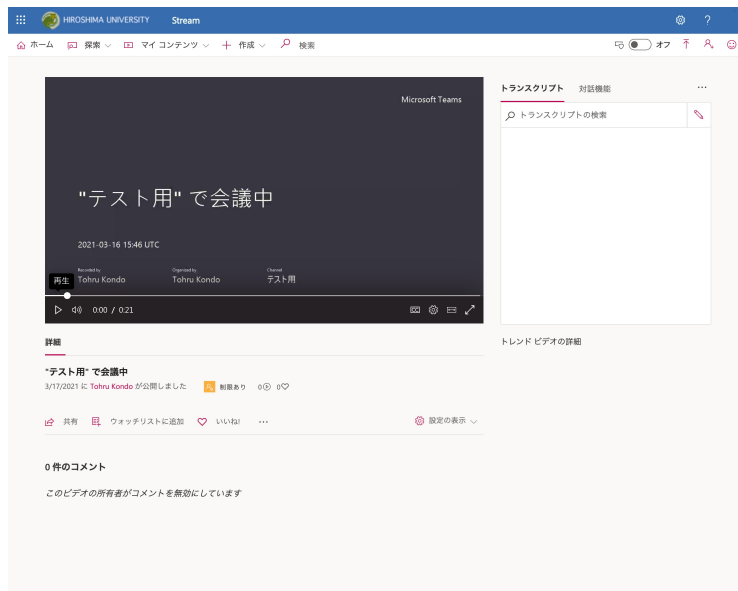


「Recordings」フォルダにファイルが保存
(Streamへは手動アップロードが必要)

※ チームのチャンネル内で設定した会議録画のデータは
「Recordings/表示のみ」フォルダに表示されます
(2021/10/2以降)

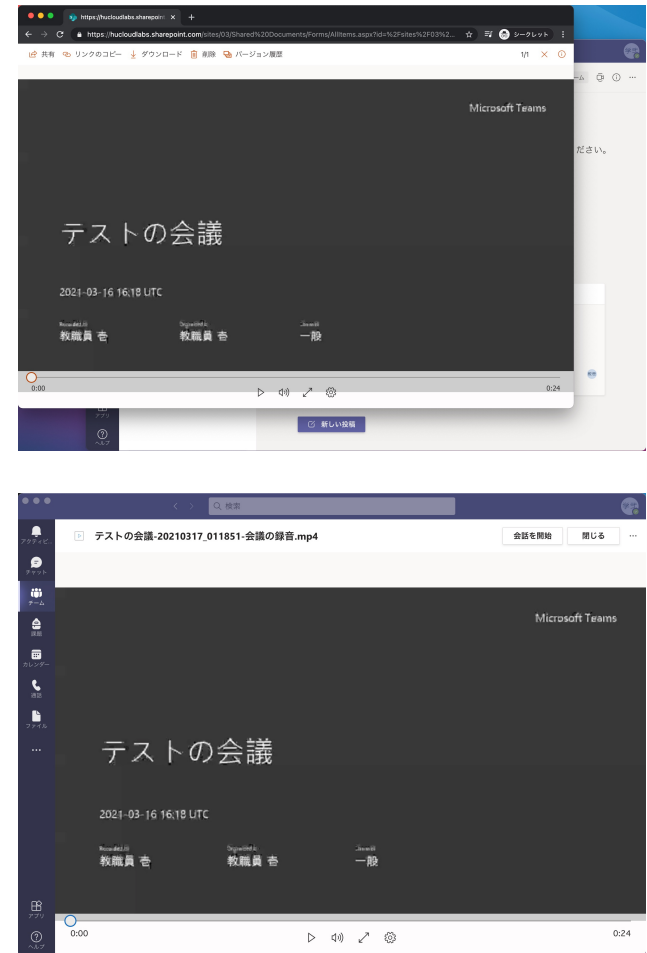
Teams会議の録画映像：再生における見え方の変化

これまで



Streamで再生

設定変更以降（2021/3/下旬より）



TeamsアプリやOneDriveに
ビューアーが統合される

- 規定では以下の通りになっています
 - チームのチャネル内で開催された会議の録画データ
 - 録画データはチーム内の「Recordings/表示のみ」のフォルダに保存
 - チャネルの所有者は編集とダウンロードが可能
 - チームメンバーは閲覧のみ可能（ダウンロードは不可）
 - それ以外の会議の録画データ
 - 開始ボタンをクリックしたユーザーの OneDrive for Business の「**Recordings**」という名前のフォルダに保存
 - 会議の所有者とレコーディングを開始した人編集とダウンロードが可能
 - 会議に招集された人々は、閲覧のみ可能（ダウンロードは不可）